

大津町の宝 歴史



菊阿中学校を偲ぶ

三島 哲男

昭和27年4月阿蘇郡錦野村立錦野中学校と菊池郡瀬田村立瀬田中学校が合併し菊阿中学校が誕生。

郡の違いを越えての合併であり当時としては、大変画期的な意義ある合併でした。

私が中学3年に進級する時でした。校名を菊池郡と阿蘇郡の頭文字をとり菊阿中学校となりました。

菊阿中学校誕生当時の1年間は新校舎がなく錦野校舎と瀬田校舎を使

用しての分散教育でした。

3年生は、一学期を錦野校舎でその後瀬田校舎で学びました。瀬田中学出身の私にとりましては、代官橋を渡り白川を越えて錦野校舎への通学は、大変な新鮮さであり菊阿中学校誕生の実感を味わう機会でもありました。

私達第一回卒業生は、義務教育最後の1年間を菊阿中学校で学ぶことができたことに、誇りと感謝の気持ちを持ち続けております。



おわかれ — 菊阿中学校閉校式にて

いろはにほへと

16

“れ” 良薬は口にながし

良薬を「れつやく」と書いているが、これは旧仮名づかいでは「りやうやく」であって「れ」ではない。「れ」にはうまい文句がなかったので、「り」と書くべきところを転用したらしい。

良薬は口にながしというのはたとえて、身のためになる意見には耳が痛いものが多いことをいったわけである。はなはだ道德的な文句だともいえる。そういう固くるしさをきらい、親の意見などききたがらない者は、(意見きくときや頭をおさげ、さげりや意見が通りこす)と茶化した。このほうが人生経験ゆたかな者のいうことかもしれない。

編集後記

春は出会いと別れの季節。津・人と自然にやさしい心自然もまた祝うかのようにかよいあうまちをめざしみんなを取り組んでいけたら良いですね。

(鈴木)

入園式、入学式と真新しい制服に身を包み夢と希望と好奇心にあふれた瞳は

「初心忘るべからず」という思いとやる気を一杯貰いました。子ども達が安心・安全に暮らせる町づくりとみんなであつくり元氣大

議会広報編集特別委員会

- 委員長 長俊彦
- 委員 荒木 忠道
- 副委員長 吉田 光明
- 委員 坂本 典則
- 委員 新開 明
- 委員 鈴木 三

この議会だよりはリサイクル推進のため古紙100%の再生紙を利用しています。